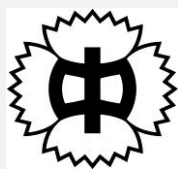


大宮小&済美小&大宮中 夢のタスキを9年間つなぎます!



# なでしこ

『大宮中精神:優しさをもって、夢や目標に向かって、挑戦する若者であれ!』

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより  
令和6年7月17日 第5号(19-79)

発行責任者:校長 関田 誠

## 7/8 (月) 朝礼校長講話 『「C&Cday with うちわ」の誕生』の話

～生徒会本部から提案がありました～

今朝は今週から始まるC&Cday の話題です。大宮中では土曜授業日のC&Cday を4年前から実施しています。これは Casual & Chimeless の略です。今回は同じC&Cでも、Cool & Casual の略です。Chimeless はやりません。

先週、生徒会本部の若井会長と澤村副会長が校長室を訪ねてくれて、C&Cday を猛暑の期間にやりたいという提案を受けました。理由は、意見箱に「C&Cdayを増やして!」「猛暑の夏をエコにつながる涼しい服装で乗り越えたい」という投書があったことから、生徒会本部で実現できないか、顧問の先生と考えたそうです。その話を聞きながら、昔の私自身のことを思い出しました。当時は黒い詰襟の制服(ちなみに頭髪は丸刈りでした)で、夏場は毎日同じ黒スラックスを履いて、汗で塩を吹いてゴワゴワしていた不快な記憶です。今は洗濯できるスラックスやスカートに変わっていますから、そこまでではないですが、最近の異常な猛暑の時期には厳しい服装です。校舎内もエアコンの調子で、冷房が弱く暑い教室も実際にあります。そう考えると、  
カジュアル & チャイムレス  
(C & C カジュアル & カジュアルがあるのだからC & C カジュアル & カジュアルをつくりたい)という発想が湧くのは自然なことです。



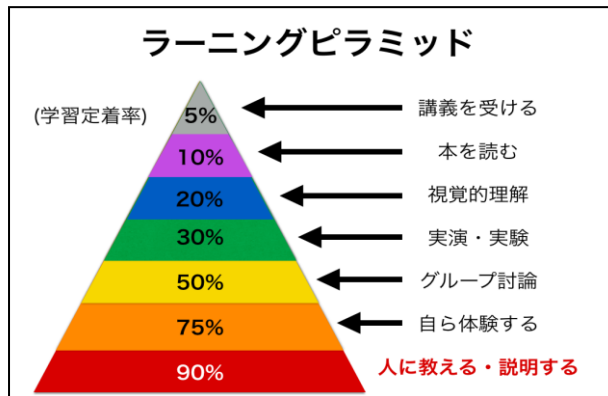
今回の件で大事なことは、校長の私や先生が変えようと言い出したのではなく、生徒の皆さんがルールを見直したいと動いたことです。これが素晴らしい。学校生活のルールやきまりは変えられない絶対不変のものではありません。生徒と先生が相談して、その時代にふさわしい内容に変えることができるものです。そのために生徒総会のような学校行事があり意見箱が存在します。中学校の生徒会活動は、皆さんが成人した後に、世の中の担い手となるための貴重な練習の場です。私は皆さんが将来、自分たちの生活や法律というきまりを、(もっとよくできないか?)(老若男女、様々な立場の人々が幸せに暮らせる世の中をつくりたい)という気持ちと行動力をもつ人になってほしいと願っています。今回の経験は、そういう成人になるためのステップです。大宮中は良い意味で安定していますが、今に満足せず更に良い学校にできるはずです。良い学校とは校舎や施設が新しいとかではなく、生活している人間、つまり生徒や先生が毎日成長していける学校です。ぜひ生徒の皆さんは、幸せに暮らせる世の中をつくるために貢献できるパワーを身につけるために成長してください。授業を始めとする様々な活動を通して、自らの『知徳体』、知力、道徳力、体力をパワーアップする挑戦を続けましょう。

最後に、生徒会の提案は『C&Cday with うちわ』です。涼むためのうちわや扇子を使用できるのも新しいルールです。授業中は使用しませんが、今回のルールの見直しで少しでも涼しい夏を楽しんでください。そしてこうしたルールの見直しができるのも、大宮中が落ち着いた活気のある学校だからこそ、ということも心にとめてほしい。😊

# 授業ぶらっと訪問③

7月4日(木) ①2B 数学少人数基礎 島村先生

まず導入で、前時の復習をプリントで取り組みます。プリントの問題を解きながら、できた人が分からない人の所に行き行って教えています。『学びのピラミッド』



『学びのピラミッド』という考え方では、『人に教える』という行為は最も学習の修得効果が高いと言われています。だから大宮中の数学授業ではスモールティーチャーが活躍しています。島村先生はそれを見守りながら、あちらこちらで声をかけています。今日の本題は、一次関数の  $y=ax+b$  を深堀りします。a に注目していきます。関数が一定の割合で変化(増加と減少)していく感覚をつかもうという話です。二つの同じ水槽に、それぞれ別の水量で水を入れていき、一分間ごとに水の貯まる割合を比較する問題です。分かった人は島村先生のところに行き行って報告して、「正解!」「それはどうかな?」等言われています。正解をもらった人は、まだできていない人の所に行き行って教えます。ここで本時のめあてが示されます。『表を使って変化の割合を求めよう』。「変化の割合」という数学用語が出てきました。昔、直線のグラフから、いつの間にか複雑な関数になっていき、グニャグニャ曲がったグラフの変化の割合と格闘したことを思い出しました。次は表を読み取って X と Y の値の変化から、変化の割合 (a) を求める問題に取り組みます。できた人は島村先生に見せに行きます。○をつけてもらって飛び上がって喜んでいる生徒もいます。数学の問題が解けた時の嬉しい何とも言えない感覚



を、教室で味わいながら少しずつ成長していく生徒の姿がありました。最後に島村先生から、表を読み取った時の変化の割合は、一次関数の a に当たることを考えさせて、「一次関数は『変化の割合が一定』ですね」と気づきが生まれました。島村先生の基礎クラスでの、(何としても全員に理解させる!) 熱が伝わるとても丁寧な指導の流れが印象的でした。

7月4日(木) ②3A 数学少人数基礎 福田先生

今年大宮中に着任したニューカマーの先生です。4階の数学教室はエアコンがないため、この時期は視聴覚室に移って授業を行います。教室はとても涼しい環境です。右側にビッグパット(電子黒板)があり、デジタル教科書が表示されています。福田先生から本時のめあてが示されます。『平方根の考え方を使って2次方程式を解く』です。黒板に例題を三問。生徒はノートで解き始めます。まず因数分解を使って解くパターンの問題です。これは昨日までの考え方です。今日は平方根を使って解いていきます。例題  $X^2-9=0$  を  $X^2=9$  として、日本語で表すと「X は二乗したら9になる数」⇒これは「X は9の平方根」だから、 $X=\pm\sqrt{9}$  で  $X=\pm 3$  という考え方を導きます。ここからは問題演習です。プリントの二次方程式をどんどん解いていきます。できた生徒から



教卓の福田先生に見せにいきます。○をつけてもらったり、引っかけたところをヒントを教わったりしています。完答した生徒は、ここでもスモールティーチャーになって回っている姿があります。三年生らしく、(理解したい、できるようにになりたい) という雰囲気が伝わる良い雰囲気です。福田先生からひっきりやすい問題の説明があります。 $3X^2=2$  を分数の平方根に導いて、有理化するところを強調していました。更に例題  $(X+3)^2=5$  に挑戦します。考え方は「置き換え」。かっこの中を M で置き換えて解いていくことを生徒と一緒に考えていきます。時間まで更に計算練習をして授業を終了しました。元気のいいハキハキした口調の福田先生、生徒への決め台詞「付いてきてる?」が時折出る授業で、全員付いていくことができた様子でした。

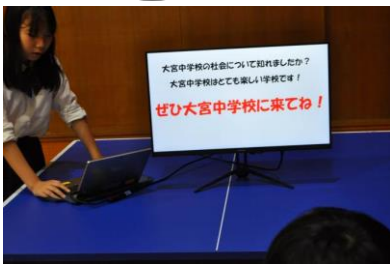
7 3 (水)

## セーフティー教室

3年生は『薬物乱用防止教室』1・2年生は『ネットモラル教室』を実施しました。警視庁高井戸警察署から講師をお招きして、薬物乱用は他人事ではなく、私たちの身近に迫っていることや、誘われた時の断り方を、映像を交えて学習しました。ネットモラル教室では、危険な情報の取扱い、詐欺被害にあわない、自分が分別なく情報を発信することで加害者にならないことを学びました。合言葉は『おいしい話には裏がある』です。

7 4 (木)

## 小学生 授業&部活紹介



大宮小、済美小の6年生の児童が来校しました。5校時は体育館で9教科の授業と部活動について代表

委員の生徒と部活動の代表生徒がプレゼンしました。生徒会本部が運営しながら、ブース形式で説明する生徒を配置して、小学生の児童が授業と部活動を三つずつ見学できるようにしました。今年度はプレゼン発表用に大型モニターを20台購入してフル稼働させました。担当生徒はパワーポイントでプレゼン資料を作成するのはお手の物で、説明も聞いている児童を飽きさせない工夫を盛り込んで行っていました。その後、各部活動見学を実施して、児童は体育館、校庭、校舎を興味深そうに見学していました。



### R7 年度『学びの教室』4 月入室の申請について

来年度の『学びの教室』の入室申請が7月末から始まります。最終締め切りは10月までとなります。入室申請には心理検査資料も必要となります。相談を希望するご家庭は、7月末の教育相談期間等に、学級担任・特別支援教室専門員（春原）までご相談ください。

7 5 (金)

## キャリアデザイン講座 (2・3年)



2年生は起業家教育プログラムの第一回でした。元PTA会長の黒澤秀樹氏のコーディネートで、3人の起業家社長（ピザ屋を5店舗経営する吉澤氏、Cafe喫茶を経営する鷹尾氏、焼き鳥ビルを経営する片山氏）をお招きして、前半は学生時代のエピソードや起業にまつわるトークを聴きました。その後起業家社長の下で3グループに分かれて商品開発の企画を3人チームで考えて発表していました。この後、二学期に総合的な学習の時間に取り組んでいきます。



3年生は高校、高専の先生をお迎えして、5校時は出前授業を受けました。内容はハン



グルの授業、公平な順位付けの方法、遺伝子抽出の実験、磁石とは何かを実験を通して考える、分子モデルを使った化学の授業を受けました。

6校時は視聴覚室に集まって高校や高専の説明会でした。スライドや配布されたパンフレットを観ながら、それぞれの高校や高専の特長を聴きながら、（来年の四月から自分にマッチングする上級学校はどこだろう？）と想いを巡らせていた様子でした。夏休みには高校等の説明会にも積極的に足を運んで情報収集することになります。

## R6 一学期の部活動の活躍

### バスケットボール

杉並区バスケットボール春季大会  
男子ベスト8  
女子出場  
夏季選手権大会 男子・女子出場

### サッカー

夏季選手権大会出場  
vs 中瀬中 1-2  
vs 日大二中 0-9  
vs 向陽中・高戸中 1-2  
vs 宮前中 1-2

### ソフトテニス

杉並区総合体育大会  
女子個人戦 松下・佐々木 第6位  
団体戦 第3位  
東京都中学校総合体育大会  
個人戦・団体戦 出場

### 卓球

杉並区選手権大会  
男子個人戦 ベスト4 若井 大成  
第77回 東京都中学校卓球選手権大会 男子個人戦 出場

### スポーツチャンバラ

大会参加  
5月 5日 第12回アジア大会（香港）  
U15準優勝 塩入耕太郎  
ボランティア参加  
4月29日 杉並区スポレクふれあい祭り  
大会参加予定  
7月28日 都民スポレクふれあい大会  
9月 1日 全日本選手権

### サイエンス部

シャーベットづくりをはじめ、空気砲づくり、葉脈標本づくり、カルメ焼きづくりと様々な実験に取り組むことができました。また、記

念すべき第一回目の科学館巡り（国立科学館）を7月14日（日）に行い、知見を深めることができました。

### 美術

- ・運動会のソーラン節の大漁旗制作
- ・第24回納涼大宮天神こどもまつりへ向け「書画行灯」を制作、奉納します。
- ・PTA 依頼のポスター制作（リユースの輪）

### 軽音楽部

部内発表会：7月11日（木）実施  
他に新曲譜読み、バンド活動を行っています。

### フレンドクラブ

様々なスポーツやカードゲームなどを、「お互いに思いやりをもって活動する」ことを目標に取り組んでいます。

### 陸上（個人参加）

第75回東京都中学校地域別陸上競技大会  
3年男子100m 12秒87 田窪 壮汰

### ボランティアサークル『なでたろう』

ヤゴ救出大作戦！6月4日（火）8名の生徒が参加し、約80匹救出できました。救出したヤゴは次の日、済美小学校のビオトープに引き取っていただきました。

夏休みは熱中症に気を付けて、自分の体調と相談しながら、部活や習い事に挑戦だ～！あと勉強もガンバ！  
by なでたろう



By 佳穂

**7/15 (土)**

**終業式式辞** 『夢や目標に日付をつける夏休み』の話

～DO ノート 42 日 (キロ) マラソン完走を！～

皆さんはどんな一学期でしたか。4 月からあつという間の 70 日余り。皆さんの心の成長は、特に運動会、宿泊行事、校外学習といった学校行事で表れました。挑戦する心、優しい心、たくましさ、心の成長が見られました。皆さんの成長を、先生方は喜んでいきます。自信をもってください。部活動や習い事では、夢や目標が続いている人もいます。逆に大切な目標の大会で、敗れて仲間と泣いた人もいるでしょう。負けた悔しさは人間を鍛えます。泣いて忘れてケロッではありません。ぜひ次の夢や目標への挑戦に、特に三年生は切り替えてください。

さて、授業には積極的に取り組めましたか？数えてみると、皆さんは一学期に約400回の授業を受けています。その結果、大宮中生202人一人一人が異なる、『できること、できないこと』、『ここまででは理解している、ここから理解できない』ことが目の前にあります。皆さんはつかんでいますか？それを知るための通知表です。今日手渡される通知表で、先生方からの客観的な視点での評価を、しっかり受け止めて自分自身の振り返りとしてください。9教科の評価・評定。数字を見て満足、がっかりではいけません。週明けからの42日、6週間ある夏休みの備えとしてください。

最後に、一つお知らせがあります。この夏は『DOノート42日間（キロ）マラソン大会』を開催します。もちろんエントリーできるのは大宮中生だけです。皆さんが、DOノートをペースメーカーにしながら、6週間で完走してください。1、2、3年生それぞれの立場で、夏の終わりに振り返って（我ながら充実した夏休み）という達成感を味わってほしい！大宮中には夏休みのしおりがありません。『DOノート』≡『しおり』です。今年の42日間は『自走する挑戦の夏』です。自分という乗り物のハンドルは自分で握ります。ひと夏でどこにたどり着くでしょう。目的地がある夏。行き当たりばったりの夏。どちらも私たちの夏。皆さんを目的地（夢や目標）に連れていく優秀なナビが、『DOノート』だと考えましょう。

### 【DOノート42日間（キロ）マラソン 校長表彰】

- 賞1：『パーフェクトラン賞』…生活のハンドルを握り、目的地に向かって42日完走した。
- 賞2：『グッドジョブ賞』…途中歩く（抜ける）ことがあっても、30日以上取り組めた。
- 賞3：『ナイスクラス賞』…70%以上の生徒がグッドジョブ賞のクラス。

#### 【表彰基準】

##### ☆健康な生活の42日間が見える

起床・就寝・睡眠時間は必ず記録。バッチリ寝ている。  
身体を動かして体力づくりにバッチリ励んでいる。

##### ☆夢・目標に近づける42日間が見える

学習時間、部活、習い事等の計画に日付をつけてバッチリ実行している。  
具体的な『やることリスト』を必ず記入してバッチリ実行している。

##### ☆振り返りと改善の42日間が見える

3行日記や振り返りを行って、毎週生活の改善をバッチリ実行している。

良く変わるものが唯一生き残るんだって！  
もっと早く言ってよ～！



※8月終盤になって慌てて<sup>さかのぼ</sup>遡って記入する必要はありません。それはやるだけ無駄で、そういう性質の課題ではないですね？ 毎日一歩、ありのままで提出しましょう！

#### 『夏休みに エール！』

る若者』になってほしい。それが私の願いです。そのために『DOノート42日間（キロ）マラソン』の取り組みで、将来のキャリアデザインするための土台を身に付けてほしい。このコラムでは、私（校長）だったらどうやって42日間マラソンにエントリー（参加）するか？を考えました。何かの参考に。最大のポイントは、私なら夢や目標に日付をつける、やることに締め切りを設けます。また私は意思が弱い、誘惑に負けやすい、三日坊主に終わった残念な過去があります。そんな人は、一人で完走する自信がなければ、親に週末に見てもらって励ましの一言をいただく。親しい友と見せ合いあれこれ工夫してツッコミ合う。

実際、過去に似たイベントを実施して、親や友達と二人三脚でゴールした人もいました。

【7/17までにやること ウォーミングアップ⇒スタートラインに立つ】

- ☆**カウントダウン化**⇒海の日明けの7/18から8/28まで遡<sup>さかのぼ</sup>って、あと42日、41日…2日、1日、折り返し日の8/7を、各日の枠の上に記入する。ジワっとやる気が出る。
- ☆**色分け、帯化**⇒部活動、習い事、塾、講習会、旅行や遊びなど、『既に予定が決まっている部分』を帯にして記入。帯はジャンルごとに色分けする。見やすいとやる気が出る。
- ☆**基本時間割化**⇒学校の『時間割』のように、平日、土日の『家庭時間割』を決める。時間割の単位時間は工夫の余地がある。『25分間集中⇒休憩集中集中』が最強説もある。
- ☆**省エネ化**⇒記号や色等を使って記入を簡略化。(例)起床⇒起、就寝⇒眠、食事⇒M(meal)、風呂⇒♨、ゲーム⇒G、スマホ⇒S、趣味⇒H(hobby)、勉強⇒勉、等々。
- ☆**6セット化**⇒42日間は実に長い。一週間単位を6セット積み上げる。6回は意外に短い。
- ☆**やることの日付化**⇒毎日の『やることリスト』を決めたら、リストに日付(やる時刻、時間割)を付けて割り振る。(どこかでやる…)はやりません。経験者です。
- ☆**勉強の夏化**⇒勉強に力を入れたい人は、学校や塾の宿題や1、2年時の復習の自主学習テキスト等、この夏に攻略するものに完了日を入れる。更に忘れてならないのは、9/13から第2回定期考査があること。学校の宿題はお盆過ぎに終わらせ、最後の方で試験〇週間前から考査勉にも取り組むと、二学期スタートが超楽になる。テスト範囲表なくても出来る人になろう。

【7/18 スタート⇒2, 3…6週目 8/28 ゴール! ⇒始業式に提出へ】

- ☆**出来たら消す化**⇒『やることリスト』をクリアできたら横線で消す。その爽快感が癖になる。
- ☆**1日を言語化**⇒夜寝る前に実際の生活をペンで記入して『3行日記』を書く。
- ☆**累積を可視化**⇒教科ごとの『学習時間累積表』に記入する。成果が積みあがる自信。
- ☆**振り返り化**⇒週末に一週間を振り返り『ほめ、更にポイント』『来週に向けて』を記入する。
- ☆**サイクル化**⇒次の日、週の計画を立てて、予定のズレを調整する。これを6サイクル繰り返す。これが習慣になったら二学期から最強です! 毎朝『やることリスト』を点検したいもの。
- ☆**健康な夏化**⇒猛暑の夏、42日間良い体調を維持する。何だかんだこれが一番大切。

長い42日間、気が抜けて空欄になる日もあるだろう。それは君だけではない。私もあった。誰でもある。そこから再び歩き出して、トコトコとゴールすることが大切だと思う。最低30日間。ウサギはいらない。亀で良い。8/29に笑顔で再会しよう! 頑張ってもっと自慢気な顔が浮かぶ君のD0ノートを期待している。今年の大宮中の漢字『挑む』夏にしてほしい。悩んだら大宮中の先生方も頼ろう。(校長より)